



## 平成28年8月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成28年1月7日

上場会社名 株式会社ファーストリテイリング 上場取引所 東  
 コード番号 9983 URL <http://www.fastretailing.com/jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 柳井 正  
 問合せ先責任者 (役職名) グループ上席執行役員 CFO (氏名) 岡崎 健 TEL 03-6865-0050  
 四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成28年8月期第1四半期の連結業績（平成27年9月1日～平成27年11月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第1四半期	520,303	8.5	75,921	△16.9	77,666	△27.2	51,131	△29.8	48,024	△30.2	48,660	△70.2
27年8月期第1四半期	479,543	23.3	91,370	39.9	106,745	53.6	72,796	63.5	68,826	63.9	163,280	135.3

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第1四半期	471.07	470.48
27年8月期第1四半期	675.30	674.61

### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
28年8月期第1四半期	1,264,584	804,938	779,368	61.6	7,644.70
27年8月期	1,163,706	774,804	750,937	64.5	7,366.07

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	175.00	—	175.00	350.00
28年8月期	—	—	—	—	—
28年8月期（予想）	—	185.00	—	185.00	370.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成28年8月期の連結業績予想（平成27年9月1日～平成28年8月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,800,000	7.0	180,000	9.4	180,000	△0.4	110,000	0.0	1,079.01

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年8月期1Q	106,073,656株	27年8月期	106,073,656株
28年8月期1Q	4,124,755株	27年8月期	4,128,255株
28年8月期1Q	101,947,408株	27年8月期1Q	101,920,154株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景、前提条件等については、四半期決算短信【添付資料】4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更 .....	4
3. 要約四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	12
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
4. 補足情報 .....	17
(1) 部門別売上実績 .....	17

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2015年9月1日～2015年11月30日）の連結業績は、売上収益が5,203億円（前年同期比8.5%増）、営業利益が759億円（同16.9%減）、税引前四半期利益は776億円（同27.2%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益が480億円（同30.2%減）と、増収減益となりました。セグメント別の業績としては、グローバルブランド事業では増収増益を達成いたしましたが、国内ユニクロ事業は減収減益、海外ユニクロ事業は増収減益の結果となりました。また、その他収益・費用、および金融損益で計上される為替差益の合計が、円安が大きく進んだ前年同期に比べて189億円減少したことにより、税引前四半期利益は290億円の減益となっております。

当社グループは、中期ビジョンとして「世界No.1 アパレル製造小売グループとなる」ことを目標としております。特に海外ユニクロ事業の拡大に注力し、各国におけるユニクロの出店を継続すると同時に、世界主要都市にグローバル旗艦店、大型店を出店し、有名デザイナーであるイネス・ド・ラ・フレサンジュ等とのコラボレーションを通じて、ユニクロブランドの認知度を高め、事業の基盤強化を図っております。また、ジーユー事業は、国内の出店を加速する一方で、中国市場にも進出するなど、事業の成長が軌道に乗り始め、グループ第二の柱に成長しています。

#### [国内ユニクロ事業]

国内ユニクロ事業の当第1四半期連結累計期間の売上収益は2,309億円（同0.7%減）、営業利益は448億円（同12.4%減）と、計画を下回り減収減益となりました。減収となったのは、Eコマースの売上が同23.2%増収となったものの、既存店売上高が同2.3%減収となったことによります。9月、10月は、カシミヤセーター、メリノセーター、ガウチョパンツ、ワイドパンツといった秋冬商品の出足が好調で、既存店売上高は増収となりましたが、11月の既存店売上高は、気温が例年に比べ極めて高く推移したことから、冬物実需商品の販売が苦戦し、大幅な減収となりました。収益面では、11月に値引き販売を強化したことにより、第1四半期の売上総利益率が低下、また、売上が計画未達となったことから対売上販管費比率が上昇したことにより、営業利益は同12.4%の減益となりました。なお、11月期末の国内ユニクロの直営店舗数は806店舗（フランチャイズ店38店舗除く）と、前年同期末比で18店舗の減少となっております。このうち、10店舗は直営店がフランチャイズ店に転換したものです。

#### [海外ユニクロ事業]

海外ユニクロ事業の当第1四半期連結累計期間の売上収益は1,969億円（同17.2%増）、営業利益は208億円（同14.2%減）と、計画を下回り増収減益の結果となりました。世界的な暖冬の影響により、グレーターチャイナ（中国・香港・台湾）、韓国、米国の既存店売上高が減収となったため、これらのエリアの業績は計画を下回り減益となりました。欧州は、計画を上回る増収増益を達成、東南アジア・オセアニア地区は計画通り前年並みの営業利益となりました。海外ユニクロ事業全体の店舗数は、グレーターチャイナ、東南アジアを中心に計画通り出店が進み、第1四半期で66店舗の純増、11月期末の店舗数は864店舗（前年同期末比169店舗増）となりました。2001年秋にロンドンに海外1号店を出店してから15年目のこの11月に、海外ユニクロの店舗数が国内ユニクロの店舗数を上回りました。なお、米国は赤字が継続しているものの、大都市への出店とEコマース拡大による事業計画のもと、10月にはシカゴに1,200坪の旗艦店を出店、また、ボストン市への出店により、ユニクロブランドの認知度を向上させております。欧州では10月にベルギー1号店をアントワープに出店、順調なスタートを切っております。

#### [グローバルブランド事業]

グローバルブランド事業の当第1四半期連結累計期間の売上収益は918億円（同17.4%増）、営業利益は124億円（同29.7%増）と、計画を上回る増収増益となりました。ジーユー事業は、計画を上回る大幅な増収増益を達成いたしました。ワイドパンツ、ボリュームセーター、ニットボトムスといったキャンペーン商品の販売が好調で、既存店売上高は2桁増収となっております。一方で、米国ラグジュアリー市場の不振の影響を受け、セオリー事業は若干の減益、J Brand事業については赤字幅が拡大いたしました。また、11月にフランスで起きた同時多発テロで店舗を一時閉鎖するなどの影響を受け、コントワー・デ・コトニエ事業は若干の減益、プリンセス タム・タム事業は前年並みの赤字となりました。

[CSR (企業の社会的責任) 活動]

当社グループのCSR活動は「社会的責任を果たす」「社会に貢献する」「社会の問題を解決し新たな価値を創造する」ことを基本方針とし、グローバルかつ地域に根ざした活動に取り組んでおります。

サプライチェーンにおける労働環境改善の取り組みとして、取引先縫製工場に対して2004年から労働環境モニタリングを実施してまいりました。素材工場に対しても労働環境および環境負荷に関するモニタリングを開始し、2015年9月時点でユニクロの生産量の7割を占める素材工場をカバーしております。また、アパレル製品が及ぼす環境・社会への負荷低減を目的に設立された業界団体のSAC (サステナブル・アパレル連合) や、工場労働者の権利保護に取り組む国際NPOのFLA (公正労働協会) にも加盟し、サステナブルな社会の実現を目指しております。

当社は2011年より、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) とのグローバルパートナーシップを通じて、難民支援に取り組んでおります。11月にはUNHCRとの共同記者会見を実施し、総額1,000万ドルの支援、難民雇用の拡大、緊急衣料支援などを発表いたしました。また、衣料支援拡充のため、10月よりユニクロとジーユーで「1000万着のHELP」プロジェクトを実施しております。「全商品リサイクル活動」での衣料回収の強化や、当社グループの従業員やお取引先にも衣料の提供を呼びかけ、計1000万着の回収を目指しております。

また、11月には、難民問題と「全商品リサイクル活動」を特集した、CSR小冊子「服のチカラ vol.15」を国内ユニクロ店舗で配布するなど、情報発信にも積極的に取り組んでおります。

(2) 連結財政状態に関する説明

(当第1四半期連結会計期間末における資産、負債、資本の状況)

資産は、前連結会計年度末に比べ1,008億円増加し、1兆2,645億円となりました。これは主として、売掛金及びその他の短期債権の増加636億円、現金及び現金同等物の増加323億円、棚卸資産の増加128億円等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ707億円増加し、4,596億円となりました。これは主として、買掛金及びその他の短期債務の増加769億円等によるものです。

資本は、前連結会計年度末に比べ301億円増加し、8,049億円となりました。これは主として、利益剰余金の増加301億円等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物 (以下「資金」という。) は、前第1四半期連結会計期間末に比べ、159億円増加し、3,875億円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による収入は、前第1四半期連結累計期間に比べ133億円減少し、585億円 (前年同期比18.6%減) となりました。これは主として、税引前四半期利益776億円 (前年同期比290億円減)、為替差益17億円 (前年同期比129億円減)、法人税等の支払額340億円 (前年同期比37億円増) 等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、前第1四半期連結累計期間に比べ120億円減少し、71億円 (前年同期比62.6%減) となりました。これは主として、定期預金の増減額60億円 (前年同期比52億円増)、有形固定資産の取得による支出111億円 (前年同期比40億円減) 等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により支出した資金は、前第1四半期連結累計期間に比べ42億円増加し、214億円 (前年同期比24.9%増) となりました。これは主として、配当金の支払額178億円 (前年同期比25億円増)、短期借入金の純増減額25億円 (前年同期比19億円増) 等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当第1四半期連結累計期間の業績および第2四半期以降の計画を考慮し、以下のとおり修正いたします。

なお、2015年10月8日付「平成27年8月期決算短信」で発表いたしました通期の連結業績との差異は以下の通りです。

(通期)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,900,000	200,000	200,000	115,000	1,128.05
今回修正予想 (B)	1,800,000	180,000	180,000	110,000	1,079.01
増減額 (B-A)	△100,000	△20,000	△20,000	△5,000	—
増減率 (%)	△5.3	△10.0	△10.0	△4.3	—
前期実績	1,681,781	164,463	180,676	110,027	1,079.42

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第1四半期連結累計期間において、株式会社ウェアレクスを新たに設立したため、連結子会社を含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年8月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2015年11月30日)
<b>資産</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び現金同等物	355,212	387,537
売掛金及びその他の短期債権	44,777	108,430
その他の短期金融資産	22,593	15,838
棚卸資産	260,006	272,903
デリバティブ金融資産	157,490	148,331
未収法人所得税	18,564	19,150
その他の流動資産	15,748	16,717
流動資産合計	874,394	968,910
<b>非流動資産</b>		
有形固定資産	129,340	134,449
のれん	27,165	27,318
のれん以外の無形資産	40,991	41,004
長期金融資産	75,940	76,860
繰延税金資産	11,107	11,360
その他の非流動資産	4,766	4,680
非流動資産合計	289,311	295,674
資産合計	1,163,706	1,264,584
<b>負債及び資本</b>		
<b>負債</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金及びその他の短期債務	181,577	258,522
デリバティブ金融負債	100	98
その他の短期金融負債	15,471	15,160
未払法人所得税	36,763	30,184
引当金	22,615	15,019
その他の流動負債	35,714	44,879
流動負債合計	292,242	363,863
<b>非流動負債</b>		
長期金融負債	25,513	25,693
引当金(非流動)	10,203	10,559
繰延税金負債	47,272	44,889
その他の非流動負債	13,668	14,639
非流動負債合計	96,658	95,782
負債合計	388,901	459,646

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年8月31日)	当第1四半期連結会計期間末 (2015年11月30日)
資本		
資本金	10,273	10,273
資本剰余金	11,524	12,770
利益剰余金	602,623	632,808
自己株式	△15,699	△15,686
その他の資本の構成要素	142,214	139,201
親会社の所有者に帰属する持分	750,937	779,368
非支配持分	23,867	25,569
資本合計	774,804	804,938
負債及び資本合計	1,163,706	1,264,584

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2014年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2015年11月30日)
売上収益		479,543	520,303
売上原価		△226,266	△254,033
売上総利益		253,277	266,269
販売費及び一般管理費	2	△168,009	△190,680
その他収益	3	6,732	795
その他費用	3	△629	△463
営業利益		91,370	75,921
金融収益	4	15,643	2,119
金融費用	4	△268	△374
税引前四半期利益		106,745	77,666
法人所得税費用		△33,948	△26,534
四半期利益		72,796	51,131
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		68,826	48,024
非支配持分		3,970	3,107
合計		72,796	51,131
1 株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益 (円)	5	675.30	471.07
希薄化後1株当たり四半期利益 (円)	5	674.61	470.48

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2014年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2015年11月30日)
四半期利益	72,796	51,131
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目	—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
売却可能金融資産	△708	11
在外営業活動体の換算差額	18,555	3,432
キャッシュ・フロー・ヘッジ	72,636	△5,915
その他の包括利益合計	90,483	△2,471
四半期包括利益合計	163,280	48,660
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	157,780	45,012
非支配持分	5,499	3,648
四半期包括利益合計	163,280	48,660

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					売却可能 金融資産	在外営業 活動体の 換算差額
2014年9月1日残高	10,273	9,803	525,722	△15,790	798	23,035
連結累計期間中の変動額						
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	68,826	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△708	17,307
四半期包括利益合計	—	—	68,826	—	△708	17,307
所有者との取引額						
自己株式の取得	—	—	—	△1	—	—
自己株式の処分	—	63	—	11	—	—
剰余金の配当	—	—	△15,287	—	—	—
株式報酬取引による増加	—	1,467	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	1,531	△15,287	9	—	—
連結累計期間中の変動額合計	—	1,531	53,538	9	△708	17,307
2014年11月30日残高	10,273	11,335	579,261	△15,780	90	40,343

(単位：百万円)

	その他の資本の構成要素				資本合計
	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計	親会社の所 有者に帰属 する持分	非支配持分	
2014年9月1日残高	64,536	88,371	618,381	17,660	636,041
連結累計期間中の変動額					
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	68,826	3,970	72,796
その他の包括利益	72,353	88,953	88,953	1,529	90,483
四半期包括利益合計	72,353	88,953	157,780	5,499	163,280
所有者との取引額					
自己株式の取得	—	—	△1	—	△1
自己株式の処分	—	—	75	—	75
剰余金の配当	—	—	△15,287	△1,226	△16,513
株式報酬取引による増加	—	—	1,467	—	1,467
所有者との取引額合計	—	—	△13,746	△1,226	△14,972
連結累計期間中の変動額合計	72,353	88,953	144,033	4,273	148,307
2014年11月30日残高	136,890	177,324	762,414	21,934	784,349

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					売却可能 金融資産	在外営業 活動体の 換算差額
2015年9月1日残高	10,273	11,524	602,623	△15,699	143	37,851
連結累計期間中の変動額						
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	48,024	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	11	2,490
四半期包括利益合計	—	—	48,024	—	11	2,490
所有者との取引額						
自己株式の取得	—	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	80	—	13	—	—
剰余金の配当	—	—	△17,840	—	—	—
株式報酬取引による増加	—	1,165	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	1,245	△17,840	13	—	—
連結累計期間中の変動額合計	—	1,245	30,184	13	11	2,490
2015年11月30日残高	10,273	12,770	632,808	△15,686	154	40,342

(単位：百万円)

	その他の資本の構成要素		親会社の所 有者に帰属 する持分	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計			
2015年9月1日残高	104,219	142,214	750,937	23,867	774,804
連結累計期間中の変動額					
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	48,024	3,107	51,131
その他の包括利益	△5,514	△3,012	△3,012	540	△2,471
四半期包括利益合計	△5,514	△3,012	45,012	3,648	48,660
所有者との取引額					
自己株式の取得	—	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	93	—	93
剰余金の配当	—	—	△17,840	△2,067	△19,907
株式報酬取引による増加	—	—	1,165	—	1,165
その他	—	—	—	121	121
所有者との取引額合計	—	—	△16,581	△1,945	△18,527
連結累計期間中の変動額合計	△5,514	△3,012	28,430	1,702	30,133
2015年11月30日残高	98,704	139,201	779,368	25,569	804,938

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2014年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2015年11月30日)
税引前四半期利益	106,745	77,666
減価償却費及びその他の償却費	8,418	9,209
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	14	△38
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△5,608	△7,770
受取利息及び受取配当金	△227	△417
支払利息	264	374
為替差損益 (△は益)	△14,623	△1,701
固定資産除却損	75	96
売上債権の増減額 (△は増加)	△64,628	△61,221
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△9,799	△11,432
仕入債務の増減額 (△は減少)	53,660	61,787
その他の資産の増減額 (△は増加)	△3,020	△1,261
その他の負債の増減額 (△は減少)	31,509	25,467
その他	△1,134	1,809
小計	101,645	92,567
利息及び配当金の受取額	227	300
利息の支払額	△180	△289
法人税等の支払額	△30,374	△34,077
法人税等の還付額	564	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	71,882	58,501
定期預金の増減額 (△は増加)	811	6,090
有形固定資産の取得による支出	△15,209	△11,116
有形固定資産の売却による収入	174	1,003
無形資産の取得による支出	△2,217	△2,359
敷金及び保証金の増加による支出	△2,960	△1,133
敷金及び保証金の回収による収入	834	226
建設協力金の増加による支出	△723	△506
建設協力金の回収による収入	442	543
その他	△360	75
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,207	△7,178
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△640	△2,576
配当金の支払額	△15,234	△17,807
リース債務の返済による支出	△1,076	△1,147
その他	△243	52
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,194	△21,478
現金及び現金同等物に係る換算差額	22,016	2,480
現金及び現金同等物の増減額	57,497	32,324
現金及び現金同等物期首残高	314,049	355,212
現金及び現金同等物期末残高	371,546	387,537

- (5) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. セグメント情報

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは衣料品販売を主たる事業として、「国内ユニクロ事業」「海外ユニクロ事業」「グローバルブランド事業」を主な報告セグメントとして区分し、グループ戦略を立案・決定しております。

なお、各報告セグメントに含まれる事業と主要製品は、以下のとおりであります。

国内ユニクロ事業：日本で展開するユニクロ事業（衣料品）

海外ユニクロ事業：海外で展開するユニクロ事業（衣料品）

グローバルブランド事業：ジーユー事業、セオリー事業、コントワー・デ・コトニエ事業、プリンセス タム・タム事業、J Brand事業（衣料品）

② セグメント収益及び業績の測定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度の「重要な会計方針」における記載と同一です。なお、当社グループでは報告セグメントに資産及び負債を配分しておりません。

③ セグメント収益及び業績に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自 2014年9月1日 至 2014年11月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	その他 (注1)	調整額 (注2)	連結合計
	国内ユニクロ 事業	海外ユニクロ 事業	グローバル ブランド 事業				
売上収益	232,632	168,031	78,186	478,851	692	—	479,543
営業利益	51,143	24,316	9,558	85,017	△2	6,354	91,370
セグメント利益 (税引前四半期利益)	52,843	23,746	9,626	86,215	△2	20,531	106,745

(注1) 「その他」の区分に含まれる事業は、不動産賃貸業等であります。

(注2) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用であります。

当第1四半期連結累計期間（自 2015年9月1日 至 2015年11月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	その他 (注1)	調整額 (注2)	連結合計
	国内ユニクロ 事業	海外ユニクロ 事業	グローバル ブランド 事業				
売上収益	230,939	196,943	91,825	519,708	595	—	520,303
営業利益	44,821	20,869	12,401	78,093	△109	△2,062	75,921
セグメント利益 (税引前四半期利益)	44,988	20,960	12,362	78,311	△109	△534	77,666

(注1) 「その他」の区分に含まれる事業は、不動産賃貸業等であります。

(注2) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用であります。

2. 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費の内訳は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2014年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2015年11月30日)
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	21,163	23,935
地代家賃	42,263	45,769
減価償却費及びその他の償却費	8,418	9,209
委託費	6,700	9,024
人件費	54,044	61,731
その他	35,419	41,009
合計	168,009	190,680

3. その他収益及びその他費用

その他収益及びその他費用の内訳は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2014年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2015年11月30日)
その他収益		
為替差益(注)	6,254	203
固定資産売却益	0	7
その他	477	584
合計	6,732	795

(注) 営業取引から発生した為替差損益はその他収益に計上しております。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2014年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2015年11月30日)
その他費用		
固定資産除却損	75	96
その他	553	367
合計	629	463

4. 金融収益及び金融費用

金融収益及び金融費用の内訳は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2014年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2015年11月30日)
金融収益		
為替差益(注)	14,623	1,701
受取利息	227	417
受取配当金	0	0
その他	792	—
合計	15,643	2,119

(注) 営業取引以外から発生した為替差損益は金融収益に計上しております。

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2014年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2015年11月30日)
金融費用		
支払利息	264	374
その他	3	—
合計	268	374

5. 1株当たり情報

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2014年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2015年11月30日)
1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	7,480.41	7,644.70
基本的1株当たり四半期利益(円)	675.30	471.07
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	674.61	470.48

(注) 基本的1株当たり四半期利益及び希薄化後1株当たり四半期利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2014年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2015年11月30日)
基本的1株当たり四半期利益		
親会社の所有者に帰属する四半期利益(百万円)	68,826	48,024
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株主に係る四半期利益(百万円)	68,826	48,024
期中平均株式数(株)	101,920,154	101,947,408
希薄化後1株当たり四半期利益		
四半期利益調整額(百万円)	—	—
普通株式増加数(株)	104,832	129,190
(うち新株予約権)	(104,832)	(129,190)

## 6. 後発事象

当社は、2015年11月25日開催の取締役会における包括決議に基づき、2015年12月11日に無担保普通社債の発行条件を決定し、2015年12月18日に以下のとおり発行いたしました。

## 第1回無担保普通社債

1. 発行総額	30,000百万円
2. 発行価格	額面100円につき金100円
3. 利率	年0.110%
4. 償還期限	2018年12月18日
5. 償還方法	満期一括償還
6. 担保	担保及び保証は付されておらず、また特に留保される資産はありません。
7. 資金使途	設備投資資金、運転資金、投融資資金及び借入金返済資金

## 第2回無担保普通社債

1. 発行総額	100,000百万円
2. 発行価格	額面100円につき金100円
3. 利率	年0.291%
4. 償還期限	2020年12月18日
5. 償還方法	満期一括償還
6. 担保	担保及び保証は付されておらず、また特に留保される資産はありません。
7. 資金使途	設備投資資金、運転資金、投融資資金及び借入金返済資金

## 第3回無担保普通社債

1. 発行総額	50,000百万円
2. 発行価格	額面100円につき金100円
3. 利率	年0.491%
4. 償還期限	2022年12月16日
5. 償還方法	満期一括償還
6. 担保	担保及び保証は付されておらず、また特に留保される資産はありません。
7. 資金使途	設備投資資金、運転資金、投融資資金及び借入金返済資金

## 第4回無担保普通社債

1. 発行総額	70,000百万円
2. 発行価格	額面100円につき金100円
3. 利率	年0.749%
4. 償還期限	2025年12月18日
5. 償還方法	満期一括償還
6. 担保	担保及び保証は付されておらず、また特に留保される資産はありません。
7. 資金使途	設備投資資金、運転資金、投融資資金及び借入金返済資金

4. 補足情報

(1) 部門別売上実績

部門	前第1四半期連結累計期間 自 2014年9月1日 至 2014年11月30日		当第1四半期連結累計期間 自 2015年9月1日 至 2015年11月30日		(参考) 2015年8月期	
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)
メンズ	87,907	18.3	88,974	17.1	314,587	18.7
ウィメンズ	114,799	23.9	110,799	21.3	371,127	22.1
キッズ・ベビー	18,625	3.9	17,104	3.3	56,526	3.4
グッズ・その他	5,625	1.2	6,278	1.2	19,429	1.1
国内ユニクロ商品売上合計	226,957	47.3	223,158	42.9	761,671	45.3
FC関連収入・補正費売上高	5,675	1.2	7,781	1.5	18,467	1.1
国内ユニクロ事業合計	232,632	48.5	230,939	44.4	780,139	46.4
海外ユニクロ事業	168,031	35.0	196,943	37.9	603,684	35.9
ユニクロ事業合計	400,664	83.6	427,883	82.3	1,383,824	82.3
グローバルブランド事業	78,186	16.3	91,825	17.6	295,316	17.6
その他事業	692	0.1	595	0.1	2,641	0.1
合計	479,543	100.0	520,303	100.0	1,681,781	100.0

- (注) 1 FC関連収入とは、フランチャイズ店に対する商品売上高、フランチャイズ店からのロイヤリティ収入であり、補正費売上高とは、パンツの裾上げ(補正)の加工賃及び刺繍プリントによる収入等であります。
- 2 ユニクロ事業とは、「ユニクロ」ブランドのカジュアル衣料品販売事業であります。
- 3 グローバルブランド事業は、ジュー事業(「ジュー」ブランドの衣料品販売事業)、セオリー事業(「Theory(セオリー)」、「Helmut Lang(ヘルムート・ラング)」、「PLST(プラステ)」ブランド等の衣料品販売事業)、コントワー・デ・コトニエ事業(「COMPTOIR DES COTONNIERS(コントワー・デ・コトニエ)」ブランドの衣料品販売事業)、プリンセス タム・タム事業(「PRINCESSE TAM.TAM(プリンセス タム・タム)」ブランドの衣料品販売事業)及びJ Brand事業(「J BRAND(ジェイブランド)」ブランドの衣料品販売事業)で構成されております。
- 4 その他事業とは、不動産賃貸業等であります。
- 5 上記金額には、消費税等は含まれておりません。